

科目名 (英訳)	S・ライフサイエンスPBL Life Science PBL	開講学期 曜日時限	前期 水曜4・5時限 (第1・3水曜日を除く)
対象学年	第1学年、第2学年	単位数	1単位
受講資格		募集人員	10名まで
担当教員	伊藤 正則		
<p>●授業の概要 (Outline of content and teaching method)</p> <p>配布資料(課題シート)から問題点を抽出し、解決することを試みる。具体的には次の①から③の順に行う。①課題シートの内容を理解し、学生間で話し合い、具体的な問題点を抽出する。②各自が問題点を解決するために必要な情報を得た後、情報を整理する。③整理した情報を発表し、議論する。発表と議論した内容をまとめることによって、問題点に対する答を導き出す。従って、この授業では学生間での話し合いが中心となり、話し合いに参加するためには、明確な目的意識をもった自習が必要である。</p> <p>●授業の目的 (Primary goal)</p> <p>具体的な問題点を抽出し、「正確な知識の理解」と「知識を根拠とした正確な論理展開」によって問題点を解決する技術を習得する。学生間での話し合いと教員による指導によって、問題点を解決する方法と正解は必ずしも1つでは無いことを理解すると同時に、自身の学習方法の欠点を理解し、改善する。加えて、簡潔かつ解り易い言葉で説明する技術と建設的な話し合いを行ううえで必要なコミュニケーション技術を習得する。</p> <p>●到達目標 (Objectives)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 具体的な問題点を抽出し、「正確な知識の理解」と「知識を根拠とした正確な論理展開」によって問題点を解決することができる。 2. 簡潔かつ解り易い言葉で説明することができる。 3. 建設的な話し合いを行うことができる。 4. 学習方法の欠点を理解し、改善することができる。 <p>●授業計画 (Schedule)</p> <p>第1回 配布された課題シートから問題点を抽出する。 第2回以降 問題点に対する答を導き出す。次に、新たに配布された課題シートをもとにして、同様の作業を行う。</p> <p>●成績評価の方法 (Grading scheme)</p> <p>レポート(50%)、話し合いでの発言内容(30%)、出席状況(20%)による。</p> <p>●教科書および参考書 (Textbooks and materials)</p> <p>その都度、課題シートを配布する。また参考書などを随時紹介する。</p>			